

ホワイトカラー業務の代行を実現する
RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)セミナー

働き方革命

「日本型RPAの実態と今後の方向性」



一般社団法人日本RPA協会 代表理事
(RPAテクノロジーズ株式会社 代表取締役社長)

大角 暢之

主旨

本日は何卒宜しくお願い申し上げます

- 「R P A (Robotic Process Automation) 」概念が
- 昨年2016年春から
- 官民において急速なブームとなっている
- 背景理由、現在の実態、今後の方向性

をお伝えさせて頂きたいと考えております。

本日のAgenda

1. 事業内容紹介 10分

- 自己紹介
- 当社紹介動画
- 会社概要・実績のご説明

2. RPAの実態・本質の考察 20分

- BS-TBS「ザ・トップリーダーズ(第一回)」(平成28年3月放映)より
 - ーオフィスで働くロボット？
 - ーロボットの定義と能力
 - ーRPA元祖「日本生命」ロボット入社式
- デモンストレーションによるロボットの定義
- ロボットの「定義」と「考えるべきこと」をご共有させていただきます

本日のAgenda

3. “働き方革命”最前線 20分

- プロジェクト・インタビュー動画

オリックス株式会社 常務執行役 グループCIO

片平 聡 様

オリックス・ビジネスセンター沖縄株式会社 担当部長

平良 一恵 様

-生産性向上の習慣化 -RPA導入の考え方 -仕事を奪う? -未来の働き方

- その他主要事例のご紹介

-三井住友海上プライマリー生命社 -日立システムズ社

-ソフトバンク社 -Sproutup社

4. まとめ お時間あれば

- RPA市場の考え方
- RPAの市場規模
- RPA協会・RPAテクノロジーズ社事2017年度業戦略

1. 事業内容紹介



大角暢之 (オオスミノブユキ)



氏名 : 大角 暢之
生年月日 : 1970年生まれ(46歳)
趣味 : 音楽鑑賞・スポーツ観戦
座右の銘 : 知徳併進
モットー : 冒険、夢をみる

- ・1970年 広島県生まれ
- ・1990年 広島県 修道高校 卒業
- ・1995年 早稲田大学政治経済学部卒業後、
アンダーセンコンサルティング入社
- ・2000年 オープンアソシエイツ株式会社を設立
- ・2007年 新規事業としてビズロボ事業部発足
「BizRobo!」としての商標登録を実施
- ・2013年 ビズロボジャパン株式会社
(現 RPAテクノロジーズ株式会社)を設立
代表取締役社長に就任
- ・2016年 一般社団法人日本RPA協会を設立
代表理事に就任

ホワイトカラー業務の代行を実現するRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)を推進するエバンジェリストとして活動

(RPA協会の動画紹介)



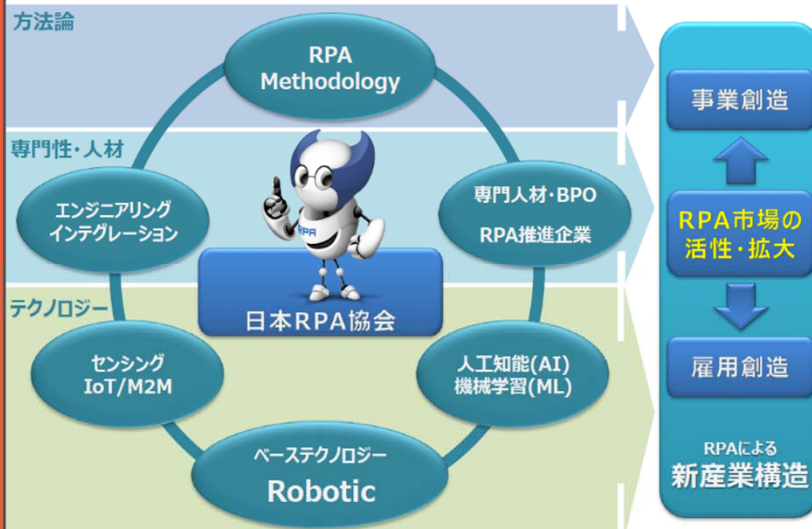


名称 一般社団法人 日本RPA協会

住所 〒107-6013 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル
設立2016年7月20日



Robotic Process Automation に必要な全ての分野の連携を推進し、日本のRPA市場の活性化に貢献いたします



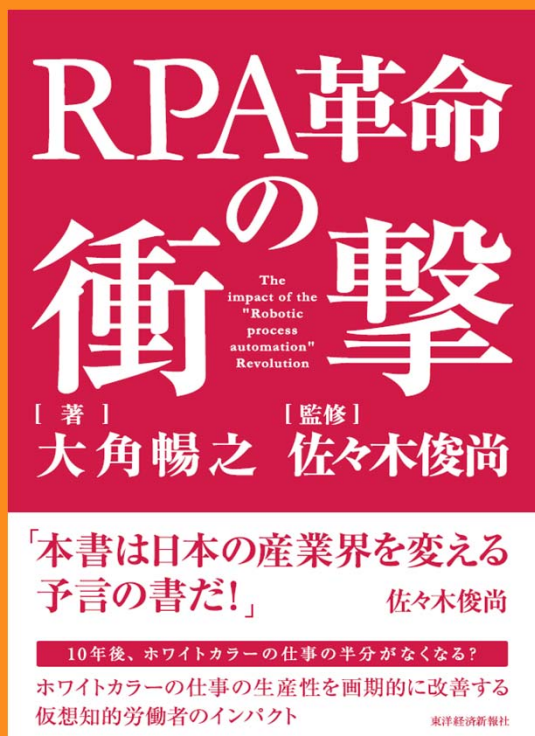
名誉会員

岩本 隆 (慶応義塾大学大学院経営管理研究科)
西田 良映 (株式会社三菱東京UFJ銀行)
先行するRPAユーザー各社様有志

所属企業・団体	理 事 紹 介			協会役職
	タイトル			
RPAテクノロジーズ株式会社	代表取締役社長	大角 暢之	おおすみ のぶゆき	発起人 代表理事
KPMGコンサルティング株式会社	パートナー	田中 淳一	たなか じゅんいち	専務理事
アビームコンサルティング株式会社	執行役員プリンシパル	黒島 浩一	くろしま こういち	専務理事
キューアンドエーワークス株式会社	代表取締役社長	池邊 竜一	いけべ りゅういち	理事
ネットスマイル株式会社	代表取締役	齊藤 福光	さいとう よしみつ	理事

日本型RPAの適切な啓蒙活動に注力

◆出版「RPA革命の衝撃」



(2016年 東洋経済新報社より刊行予定)

◆各種メディア対応

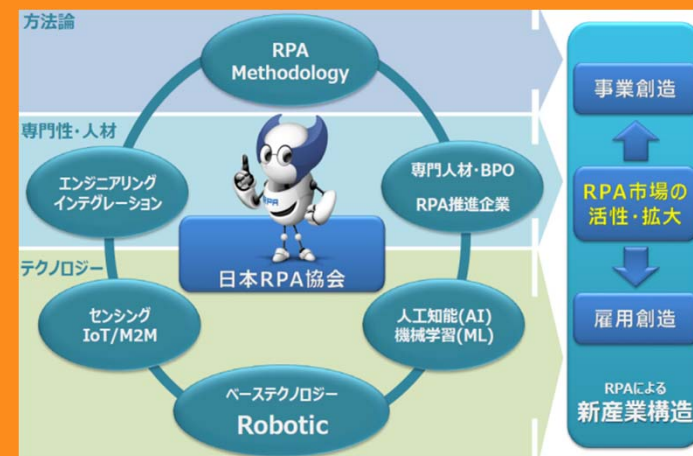


「トップリーダーズ」(2016/3 BS-TBS放映)
※日本生命社ロボット入社式



「RPA協会記者会見」(2016/7 共同通信・NewsTV)

◆日本RPA協会の取組



RPA ASSOCIATION

ワーク
ショップ

実験検証

プロ
ジェクト

事業開発

2016年市場構築支援して参りました

RPA case studies on 30pages



RPA クリニック

300 件問合わせ / 1 時間



RPA BANK

・「RPA BANK」とは

- ・ 最先端かつ実践に役立つRPA・エンタープライズAI情報・ツールを提供しコミュニティの場を提供します。
- ・ RPAサミット、AIサミット、そして定常開催のRPA・エンタープライズAIセミナーなどのイベントを開催し、オンタイムで最新事例にこだわった情報発信を行い、かつ相談や情報共有ができるコミュニティの場を提供

RPA BANK | ロボティクス x

保護された通信 | https://rpa-bank.com

RPA BANK RPA BANKとは RPA エンタープライズAI お問い合わせ

RPA・エンタープライズAI関連の情報提供に特化した会員制メディア「RPA BANK」

海外ベンダーが語る世界のRPA Blue Prism編

会員登録して利用を開始する

RPAは基幹業務プロセスRPAテクノロジーズ

RPA BANKのサービス

RPA BANKは、変化の早いRPAおよびAI分野において、たしかなプロフェッショナルネットワークを生かし、最先端の情報と実践に役立つ情報を提供を通じてエンタープライズの競争力強化を支援します。 >続きを読む

大手企業経営者がRPAに注目するその理由 (前編)

AIの拡大市場は、視覚情報と自然言語

AIの事業技術6種

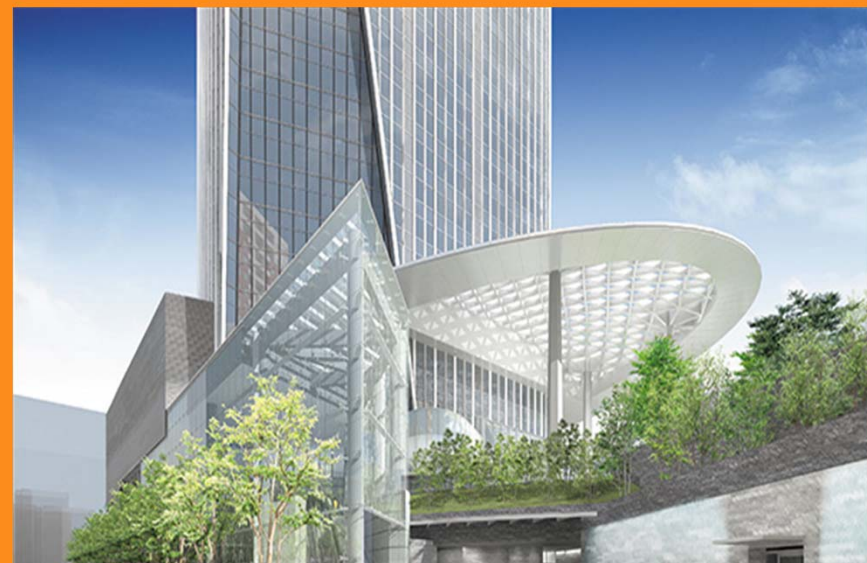
“RPA SUMMIT 2017” 7月27日開催

- RPA SUMMIT 2017は、RPA・エンタープライズAIの導入検討をしている企業を対象に、有識者様、RPAユーザー様、RPAソフトウェアプロバイダー様を招き、RPAの最新情報と実践に役立つ情報を提供、RPAの理解及び具体的な活用方法の理解促進を目的としたイベントです。

タイトル	: 日本RPA協会主催「RPA SUMMIT 2017」※運営：RPA BANK
日時	: 2017年7月27日（木）10:00～（受付開始9:00～）
場所	: 虎ノ門ヒルズ 5F（メインホールおよびホールA）
実施目的	: RPAやAIに関する最新情報および実践に役立つ情報提供を通じた理解促進
登壇者	: RPA・AI分野の有識者様、RPA導入ユーザー様、RPAソフトウェアプロバイダー様
来場数	: 約500～700人想定
招致対象媒体	: TV（報道番組）・全国紙・専門誌・ビジネス誌・WEBメディア など
想定招致媒体数	: 10～20媒体程度を想定

RPA SUMMIT 2017」会場：虎ノ門ヒルズ

- RPA SUMMIT 2017 は世界最高スペックの施設を備えた東京のランドマークタワー「虎ノ門ヒルズ」で開催致します。



“RPA SUMMIT 2017” 7月27日開催

デジタルレイバーの共同検討・推進者が一同に集合



■ ロンドンビジネススクール (LSE)
Leslie Willcocks 氏

“RPA理論”

“働き方改革”

HRテクノロジー権威



■ 慶應義塾大学ビジネス・スクール
特任教授 岩本 隆 氏

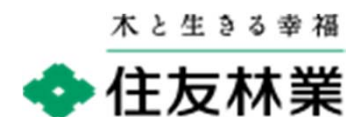


■ 経済産業省 商務情報政策局 サービス政策課長 佐々木 啓介 氏

“第四次 産業革命”

RPAエバンジェリスト登壇予定社

先行RPA成功ユーザーが実態や本質を啓蒙協力



2.RPAの実態・本質の考察



本日はデモできないので
ロボットの「定義」と「考えるべきこと」
をしっかりお伝えしたいと思います



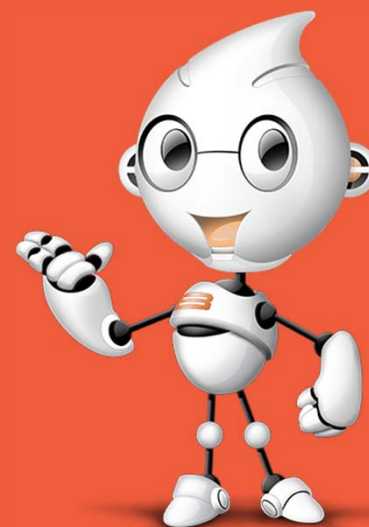
RPAとは何か 「ロボットの定義」

- 「RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）」とは、
- ◆数年前に米国IRPA協会にてはじまった分類概念(バズワード)
 - ◆ロボットによるホワイトカラーの業務代行の取組みを表す言葉です。



RPAツール

操作記録



- ◆仮想的労働者（デジタルレイバー）とも言い換えられ、人間の知能をコンピューター上で再現しようとするAIや、AIが反復によって学ぶ「機械学習」といった技術を用いて、主にバックオフィスにおけるホワイトカラー業務の代行を担います。

RPAの原理

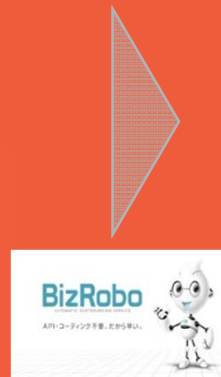
人による手作業を 自動化 代行する デジタルファイル

人間
が手作業を実行



IT投資・実行が
不可能な課題

ロボット(.robot)
が作業を代行！



手作業の
操作を記録



- ・リードタイム×品質×コストの最適化
- ・2時4間365日稼動
- ・無制限に採用＋離職がない

我々の拘り ロボットの定義

代行

01
人間の
ルーチン作業
を代行できる

◆ホワイトカラーの5割は
ルーチンワークに浪費

能力

02
人間に比べて
圧倒的な能力
がある

◆人間と比べて
・200倍のスピード
・100%の正確性
・24時間365日
やめない

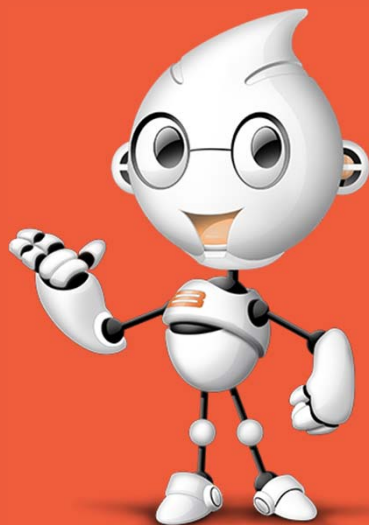
変化

03
変化に強く
柔軟性があり
進化成長
できる

◆ITの限界
事業/業務変化
に弱すぎる



デモンストレーションによる



ロボットの定義確認

ロボットの本質的な定義

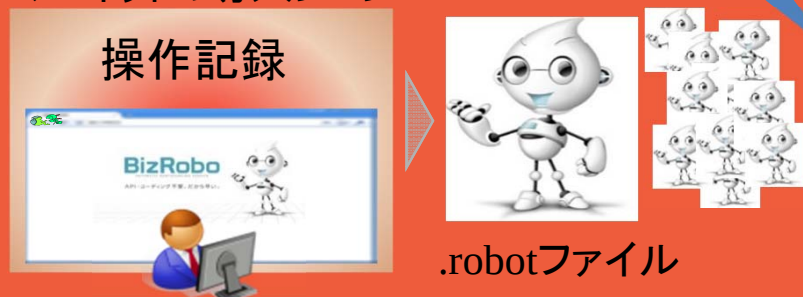
(出典：RPA協会発表会資料)

導入・運用・拡張
しやすい！

Digital Labor の真実

これまでにない
圧倒的な能力！

◆ロボットの導入シーン



◆プログラミング必要ない

◆既存の業務・システムはそのまま

◆無制限

圧倒的な能力を発揮する労働力
を無制限に生み出すことができる

◆人間とロボットの性能比較

Ex：当社経理系ロボット処理
(現行1人当たり1日の作業 3分/件×20件/人×10人分のケース)

	KPI	現行 作業 者	Biz Robo
業務面	リードタイム	10時間	5分
	品質	歩留り1%	0%
	原価	35,000円	電気代
	変化への対応	即対応	即対応
労務面	勤務時間	8時間5日	24時間365日
	リスク	採用・離職	誕生・永遠

(RPA)ブームの本質



無制限に誕生



環境変化に強く
進化成長できる



圧倒的な能力
で辞めずに
働いてくれる

“デジタルレイバー”=新しい労働者

(ミッション) 適切な活用環境の普及

日本型RPA



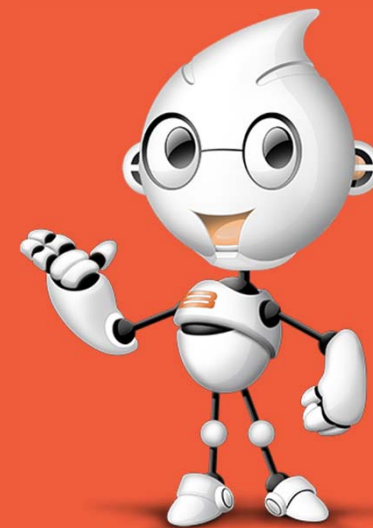
振り返り

(RPA)事業をスタートして10年

会社概要

会社名	RPAテクノロジーズ株式会社
設立	2013年7月
代表者	代表取締役社長 大角 暢之
所在地	東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル13F
資本金	30,000,000円
事業内容	・コンピュータ、その周辺機器及びそのソフトウェアの開発、設計、製造、販売並びに輸出入業務 ・情報処理サービス業及び、コンサルタント業務 ・情報提供サービス業 ・マーケティングリサーチ及び各種情報の収集分析

主力製品



BizRobo!

当社の特徴

日本国内No.1 RPAカンパニー

* 100社4,000ロボット稼働

* RPA新規ビジネス×40推進



× 150



× 20,000

RICOH



HITACHI
Inspire the Next
日立システムズ



SoftBank



HIS



NSW



CTO 大石純司

日本で唯一RPA作り10年



2,000^{体超}

RPA構築ロボット数

3,500^{ケース以上}

RPAトラブルシューティング

89^人

RPAエンジニア養成数

Basic Robo! ScanRobo! NICE⁺
blueprism[®] openspan[®]

RPAソフトウェア



国内で働くロボット

ロボット分類

導入企業

ビジネスプロセスロボット

- ▶ 契約管理事務ロボット
- ▶ 顧客管理事務ロボット
- ▶ コールセンター業務ロボット

- ◇ 通信 N社(国内大手)
- ◇ 生命保険 複数社(国内・大手)
- ◇ 航空 A社(国内・大手)
- ◇ 旅行 S社(国内・中堅) 等



MS&AD 三井住友海上プライマリー生命



HITACHI
Inspire the Next



情報調査/不正検知ロボット

- ▶ 価格調査・変更ロボット
- ▶ 保険料調査ロボット
- ▶ 特許検索ロボット 等

- ◇ ネット K社 (国内・大手)
- ◇ メディア N社(国内大手)
- ◇ 旅行 複数社(国内・大手)
- ◇ 損保 複数社(国内・大手) 等



NSW 日本システムエンジニア株式会社
NIPPON SYSTEMWARE CO., LTD.

Q&A WORKS

電子商取引業務代行ロボット

- ▶ 商品登録ロボット
- ▶ 受注ロボット
- ▶ 売上計上ロボット
- ▶ 在庫連携ロボット 等

- ◇ 流通小売 A社(国内大手)
- ◇ アパレル T社(外資系・大手)
- ◇ ネット K社
- ◇ 通販 N社(国内・大手) 等



価格.com
「買ってよかった」をすべてのひとに。

マーケティングロボット

- ▶ サービス提供プラットフォーム
- ▶ コンシェルジュロボット
- ▶ レコメンドロボット
- ▶ ブログ・SNS投稿ロボット 等

- ◇ アパレル T社(外資・中堅)
- ◇ 流通小売 A社(国内・大手)
- ◇ ネット 国内大手
- ◇ 小売 複数社 等



Keio Business School
慶應義塾大学大学院経営管理研究科



その他

- ▶ レグレーションテストロボット
- ▶ CMSコンテンツ移行 等

- ◇ SI 複数社(国内・外資大手)



First Case in Japan at 2011
Nissay create Robots operating Center in Japan's
We had presentation in TRANSFORM@SanDiego

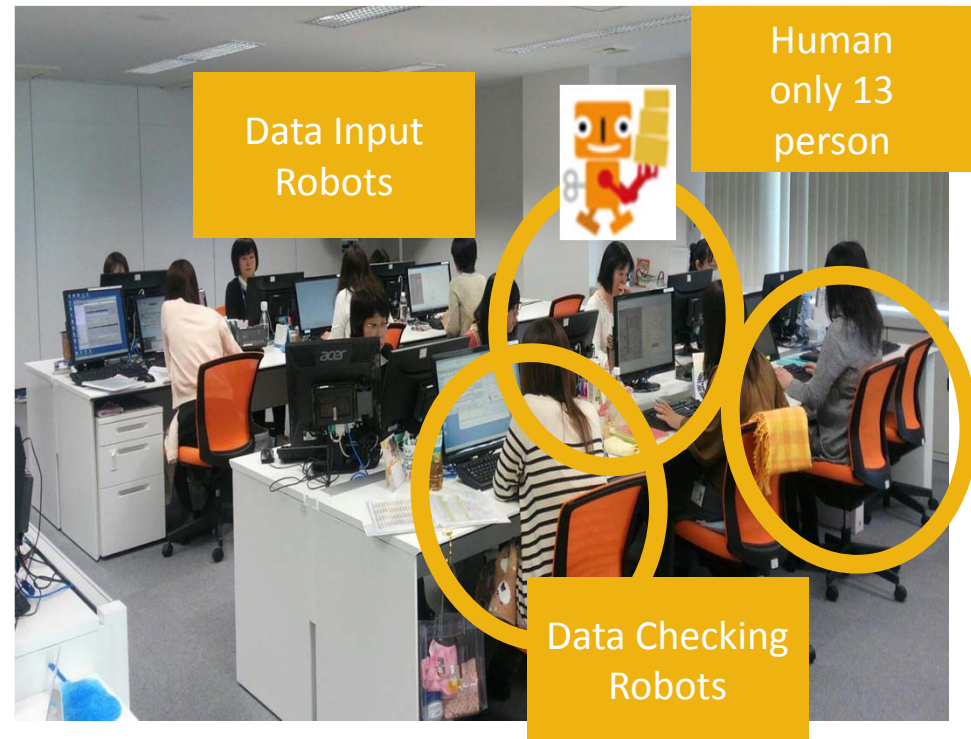


BEFORE



Human
80 staff

AFTER



導入事例①：1件あたり数分の作業を20秒程度で処理

【日本生命保険様】

課題：事務作業にかかる時間を短縮し、より柔軟性が必要な仕事にマンパワーを投入したい。



My Name is
「日生ロボ美ちゃん」

「社員」として、
入社式を経て配属

＜RPAによるソリューション＞

- ・請求書に記載されている、約10桁の証券記号番号入力にRPAを導入。
- ・証券記号番号をスキャンするだけで、ロボ美ちゃんが必要な社内システムを横断し、データ収集から業務システムへの入力までを代行。

＜RPA導入後の成果＞

- ・1件あたり数分かかっていた処理が20秒ほどに短縮された。
- ・単純ミスがなくなった。
- ・柔軟な対応が必要な業務など、「人間にしかできない」業務に十分な配分ができるようになった。

導入事例②：8,000時間分の事務処理作業を削減

【三菱東京UFJ銀行様】

課題：膨大且つ手間のかかる作業を削減し、担当者の負担を軽減したい。



8,000時間
(約1,000人日)
の作業削減に
成功！

「開発したロボットを複数、同時に稼働できるようにするロボットマンションを建設」

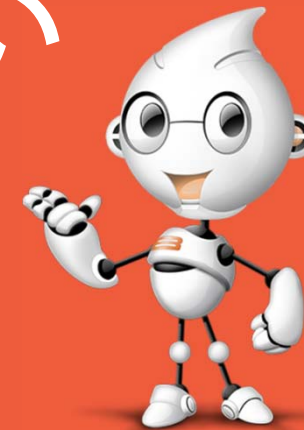
＜RPAによるソリューション＞

- ・ PCを用いて、一定のルールに基づいて行われる作業にRPAを導入。
- ・ 一定の時間ごとの処理が求められる業務では、時間を定めて自動化。

＜RPA導入後の成果＞

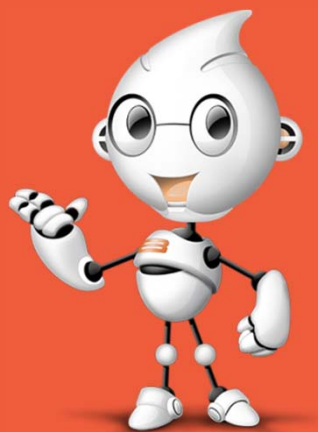
- ・ 20種類の事務作業において、年間で8,000時間分の作業削減に成功。
- ・ 業務効率化により、重要な作業に時間を割けるようになった。
- ・ 属人的な作業であってもRPAを導入して効率化できた。
- ・ システム連携による業務の単純化も視野に入れることができた。

必ずお読みください



「日経情報ストラテジー」
(2017年5月号)
「日経コンピュータ」
(2017年5月号)

詳しくはご参考まで
御覧ください



RPAの本質 「考えるべきこと」

2016年

今おきている問題

現在のRPAビジネス市場の問題 (みなさんこうなってませんか?)

Issue 1

導入アプローチ
の問題

ERPシステム
導入

Issue 2

ツールの
“選定ブーム”
の問題

ツールそのものに
価値がないため
選定は困難

Issue 3

RPAエンジニア
の枯渇問題

市場誕生
にありがちなケース
人材のアサインが困難

2017年
どうやって解決？

RPAクリニックによる実態の説明

RPA クリニック

300 件問合わせ / 1 時間



第1回：日本生命社・オリックス社

第2回：ソフトバンク社・ネットマイル社

第3回：blueprism社・UiPath社

第4回：アビームコンサルティング社・住友林業社

※毎回RPAエンジニア第一人者の
大石がRPA導入の注意点・形態を説明

普及阻害要因を排除し適切でスムーズな デジタルレイバー環境普及を目指す

Issue 1

導入アプローチ
の問題

“あるべきPOC”
教育&運用
を重視

Issue 2

ツール選定
“ブーム”の問題

“主要技術の
ワンストップ”
提供

Issue 3

RPAエンジニア
の枯渇問題

“エンジニアリング
専門会社の設立

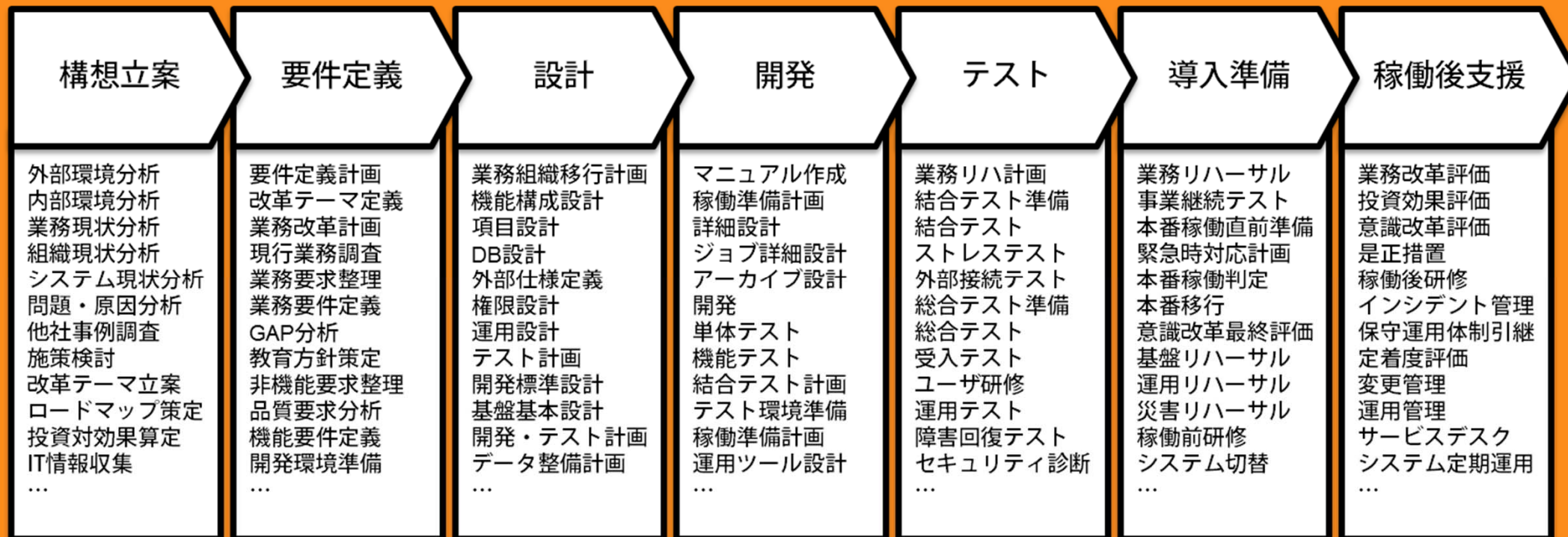
RPA早期体感POC
Digital Labor Platform

BizRobo! station



RPA
ENGINEERING

従来の“システム”導入方法論



数ヶ月から数年の長期間

⇒そもそも大きな間違い＝トラブルの元

①ロボットの凄さとやばさ をいち早く体感

圧倒的な能力
で辞めずに
働いてくれる



変化への対応
突発的トラブル

動作検証

作成・試行

運用・
教育研修

検証・評価

4週間

で検証・評価まで体感可能

②BizRobo! Station⇒導入後クリニック

日本国内No.1 のRPAの実績から、
業務に合わせた最適なRPAソフトウェアを提供

BizRobo! station

blueprism®

Basic Robo!

openspan®

Scan Robo!

NICE®



※ソフトウェアトラブル・国内ワンストップで対応

③エンジニアの育成



RPA ENGINEERING



人材派遣業界との協業
行政アカデミア分科会

③専門デジタルレイバーの安定普及

RICOH



全国中小企業へロボットを普及！
RPA診断士による全国ロボット支援サービス

SAP



SAPのユーザーのルーチンをすべて代行

一般社団法人
日本CFO協会



日本CFO協会 × 日本RPA協会
次世代経理マン育成 “Digital CFO”

BB⁺S Management
BUSINESS BRAIN Innovation



経理 × RPA × 地方創生
専門領域におけるノンショアBPO

新BPO宣言。

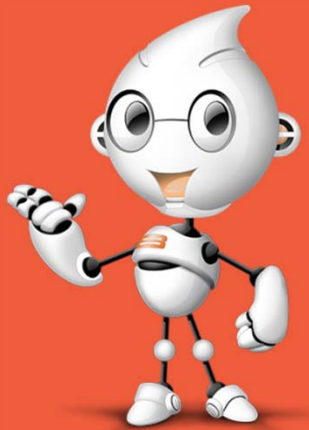
大連<熊本

High Value BPOとは？

きめ細かな高品質のサービスで
競争力強化のためのサポートを致します

RPAの本質まとめ

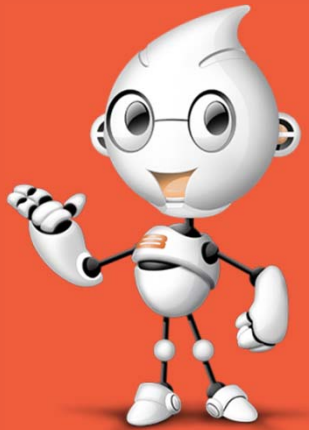
要注意チェックリスト



- ☐ 何ができる・できないを集中論議している
- ☐ ツールの比較と選定に集中している
- ☐ ツールの導入に投資対効果のみで検討している
- ☐ ロボットの“構築”に集中し“運用”の考慮が足りない
- ☐ 検討時に外部ベンダーにフルアウトソーシング

RPAの本質まとめ

やるべきチェックリスト



- ☐ ロボットの構築と修正の学習をする
- ☐ ロボットを運用しエラーを起こす&変化させる
- ☐ メンテナンス体制を企画する
エンジニアと企画をわける
- ☐ スケールしたときのことを考える

スモール/学習⇒基盤⇒リアルタイム⇒基幹系

本日のAgenda

3. “働き方革命”最前線 15分

- ・プロジェクト・インタビュー動画

オリックス株式会社 常務執行役 グループCIO

片平 聡 様

オリックス・ビジネスセンター沖縄株式会社 担当部長

平良 一恵 様

-生産性向上の習慣化 -RPA導入の考え方 -仕事を奪う? -未来の働き方

- ・その他主要事例のご紹介

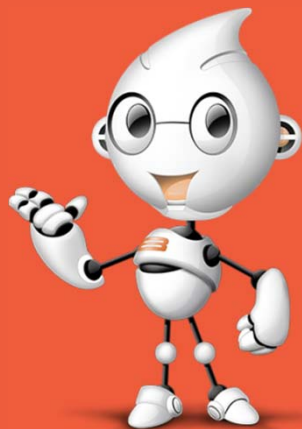
-三井住友海上プライマリー生命社 -日立システムズ社

-ソフトバンク社 -Sproutup社

4. まとめ (時間許すかぎり)

- ・RPA市場の考え方
- ・RPAの市場規模
- ・RPAテクノロジーズ社事2017年度業戦略

3.働き方革命最前線



事例紹介

RPAの導入論点と考え方

オリックスグループCIO
片平様 インタビュー動画



経理・財務領域 におけるRPAの特徴

間接部門セクターとしてはこれから

特徴① 専門性が必要

特徴② パッケージシステムとXLS

特徴③ 紙処理（クラス2）

① 専門デジタルレイバーの安定普及

一般社団法人
日本CFO協会

JACFO
Japan Association for Chief Financial Officers



日本CFO協会 × 日本RPA協会
次世代経理マン育成 “Digital CFO”

BB⁺S Management
BUSINESS BRAIN Innovation



経理 × RPA × 地方創生
専門領域におけるノンショアBPO



Energia
中国電力グループ

エネコム



広島ロボットセンター構想 (RPAエコシステム)
RPAインフラ × 仕業ネットワーク × 会計ASP

監査法人



経理部向け小規模ロボット派遣・レンタルサービス
専門性 × エンジニアによる会計支援・監査支援

②パッケージシステムとXLS



SAP連携RPAのテンプレート化・シェアードサービス



株式会社 オデッセイ
人事領域(SAP)に特化したコンサルティング

⇒大手SAPユーザー経理部でのRPAスタート
⇒あらゆる会計パッケージとの連携と共有がスタート

木と生きる幸福



住友林業



国内初のデジタルレイバープラットフォーム

Basic Robo!

ソブロス
xoblos



今後はソフトロボのレンタルをグループ企業へ広げる。グループ企業から業務改善の提案を受け付け、ソフトロボを作成。業務委託費用として月額1000円でソフトロボを貸し出す。グループ内の評判は上々で、既に十数件の提案があり「製作が追いつかないほどだ」

ソフトロボを「社員」として管理
住友林業のRPA管理体制

ロボット名	作業名	制作 担当	工数(h)	導入 時期	効果 工数(月)		
					導入前(0)	導入後(4)	効果(4)
〇〇ロボ1号	ポータル頁構築(機能追加)	社員A	58.00	2015年12月	35.00	10.00	25.00
〇〇ロボ2号	通入業務化	社員A	22.00	2016年2月	8.00	0.25	7.75
〇〇ロボ3号	販売計画実績集計	社員B	20.00	2017年4月	8.00	0.25	7.75
〇〇ロボ4号	Webサイト アクセス解析	社員C	18.00	2018年3月	2.00	0.25	1.75
〇〇ロボ5号	販売集計	社員B	26.00	2018年8月	40.00	0.75	39.25
〇〇ロボ6号	申請書電子化	社員A	18.00	2018年5月	5.00	0.00	5.00
〇〇ロボ7号	販売計画データダウンロード	社員C	8.00	2018年6月	12.00	0.00	12.00
〇〇ロボ8号	業務委託データダウンロード	社員C	8.00	2018年6月	12.00	0.00	12.00
〇〇ロボ9号	月次集計作成	社員A	12.00	2018年7月	0.75	0.00	0.75
〇〇ロボ10号	Webファイル 総覧登録	社員A	8.00	2018年4月	7.00	0.50	1.50
〇〇ロボ11号	Webファイル 登録(再編集)	社員C	8.00	2018年4月	4.50	2.50	2.00
〇〇ロボ12号	日報集計	社員C	38.00	2018年3月	20.00	15.00	5.00
〇〇ロボ13号	DR月報データ収集	社員B	36.00	2018年11月	6.00	0.25	5.75
〇〇ロボ14号	販売計画から集計	社員C	7.00	2018年7月	3.50	0.25	3.25
〇〇ロボ15号	会員登録管理データ集計	社員B	8.00	2018年7月	3.50	0.25	3.25
〇〇ロボ16号	販売データ集計	社員B	8.00	2018年7月	3.50	0.25	3.25
〇〇ロボ17号	定額請求書自動化	社員C	8.00	2018年10月	1.50	0.25	1.25
〇〇ロボ18号	CRMSダウンロード	社員C	15.00	2017年2月	6.00	0.25	5.75
小計			320.00		158.75	31.00	127.75
××ロボ1号	カード 利用確認作業	社員C	12.00	2016年8月	1.50	0.25	1.25
××ロボ2号	配達履歴印刷データチェック	社員C	14.00	2016年9月	1.50	0.25	1.25
小計			26.00		3.00	0.50	2.50
合計			346.00		161.75	31.50	130.25

管理台帳を作り、役割やコスト効果などを一元管理

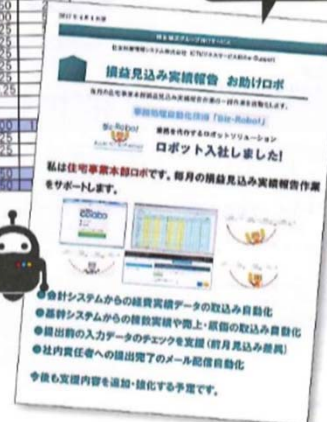
ロボ社員をグループ企業にレンタルも



住友林業情報システムの成田裕一ICTビジネスサービス部シニアマネージャー(左)と楠本正彦ICTビジネスサービス部チーフ



RPAによる業務改善活動のバッジを作成



③紙処理

クラス2型ロボット

非定型帳票紙理の代行領域で顕在化

Scan Robo!

ルール設定型

AI Robo!

機会学習型

商社業界事例

(出典：RPAテクノロジーズ社)

◆プロジェクト実績(検討POC含む)：15社/部門 構築ロボット数50以上

◆分類

1.WebEDI受発注系処理

- ・受注データダウンロード⇒発注変換や振り分け⇒仕入先への発注(そのまま基幹へ連携)
- ・勘定系システムから仕入れ先へ発注

2.実績報告系

- ・受発注実績/消込状況等の各種実績データのDLと作成
- ・一定書式にしてメール送信

3.在庫照会

- ・受発注実績/消込状況等の各種実績データのDLと作成
- ・一定書式にしてメール送信

商社業界事例 (つづき)

◆分類

4.外部システムの連携

- ・ 外部サイトとの連動 : 受発注や検品・納品等
- ・ 伝票や配送状況管理 : 佐川・ヤマトなどの対応
- ・ Web店舗やECサイトとの連携

5.マスタ管理系（登録／変換／一括管理）

- ・ 商品マスタ・発注区分マスタ・アカウント登録

6.経理系

- ・ SAP連携 ・ 経費処理 等

本日のAgenda

3. “働き方革命”最前線

15分

・プロジェクト・インタビュー動画

オリックス株式会社 常務執行役 グループCIO

片平 聡 様

オリックス・ビジネスセンター沖縄株式会社 担当部長

平良 一恵 様

-生産性向上の習慣化 -RPA導入の考え方 -仕事を奪う? -未来の働き方

・その他主要事例のご紹介

-三井住友海上プライマリー生命社 -日立システムズ社

-ソフトバンク社 -Sproutup社

4. まとめ

(時間許すかぎり)

・中長期の方向性

従来のビジネスモデル

「人」と「IT」によるルーティンワークの現場

マネジメント



ルーティン
ワーク



IT



勘定系システム



表計算



電子ファイル



WEBブラウザ



メール



社内システム



データベース

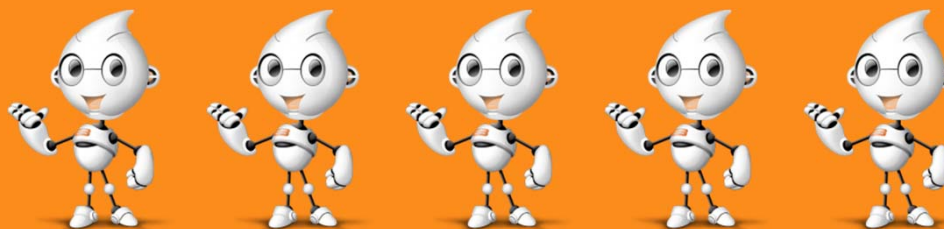
新しいRPA ビジネスモデル

「人」と「ロボット」と「IT」によって 「人」はルーティンワークから解放される 個人の付加価値向上＊結果会社全体の価値向上

マネジメント



ルーティン
ワーク



圧倒的な生産性
の向上！！

IT



勘定系システム



表計算



電子ファイル



WEBブラウザ



メール



社内システム



データベース

デジタルレイバー部

適切なデジタルレイバー稼働環境

01
劣悪な
生産性
の発見

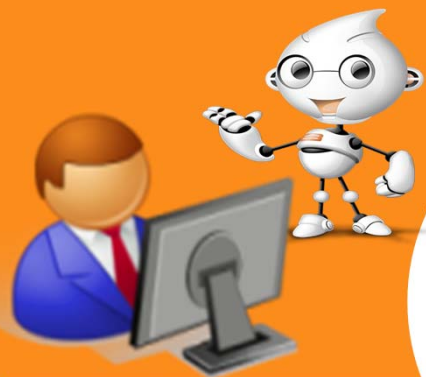


新組織
(リソース部)

02
デジタル
レイバー
の構築運用
体制



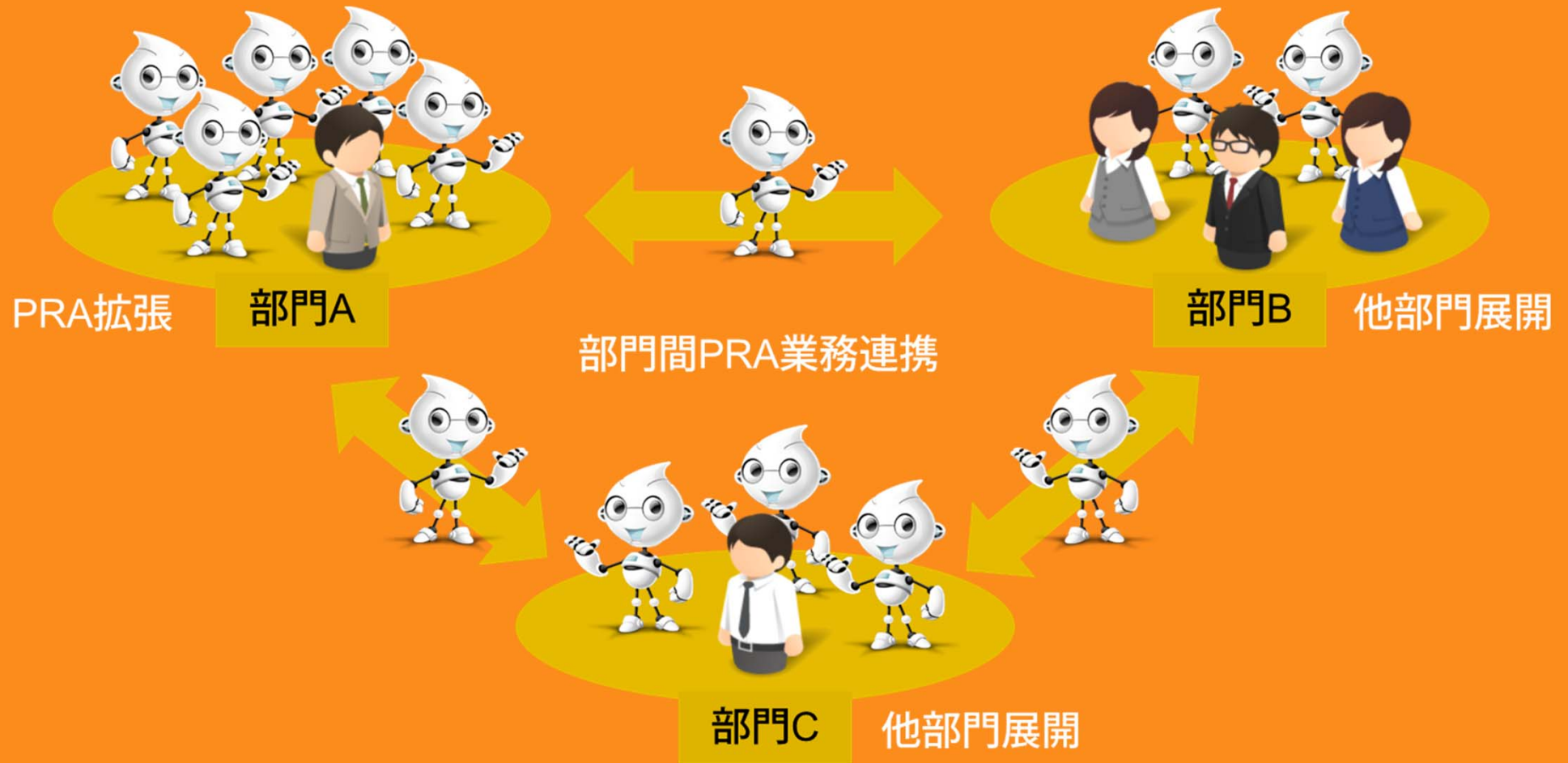
03
確実な
バック
アップ



BizRobo! station

DLPキャラバン

全社での適切なPRA普及



RPA JV



BizRobo Prducer

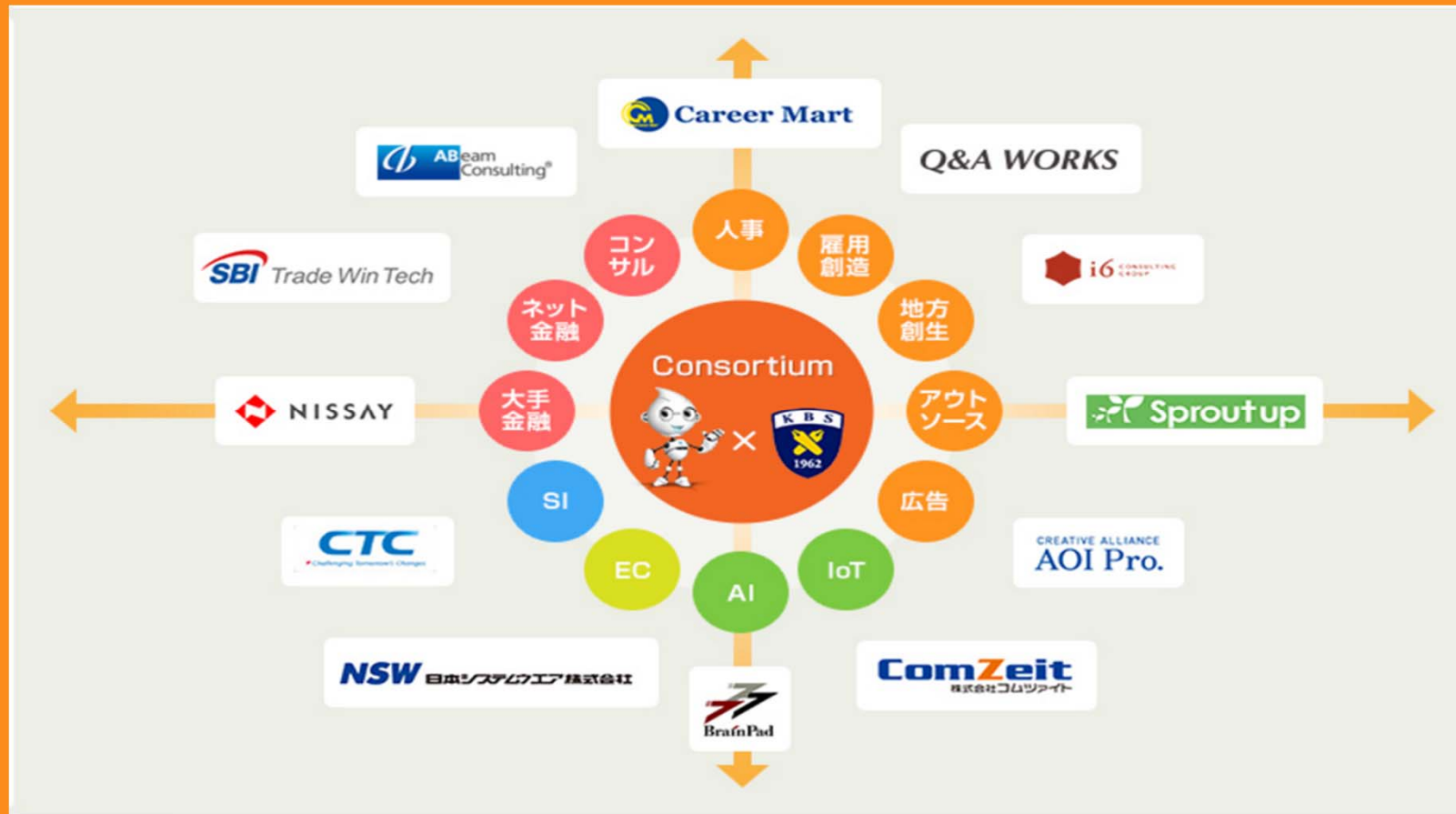
社会性事業 にこだわる

未来へのISSUEとWISHを
あらゆる垣根をこえて実現する

X RPA ビジネスモデル

産業・業界

構造改革



新事業創造ベンチャー

Technology

事業の立脚点

“楽しい時代に進化する”

進化せしめるための
“ロボット”環境普及

ツールや受託サービス拡大がゴールではない

“楽しい時代に進化する”

高齢化、人口減少の解決策

地方主体による
ロボットセンター

RPAを活用した雇用創造



全業種のイノベーション促進

業界RAAS
デジタルレイバー
プラットフォーム

広島ロボットセンター構想

中国電力のネットワークSIインフラ

産学官民一体によるエコシステム

従量課金＊商用利用＆地域産業促進



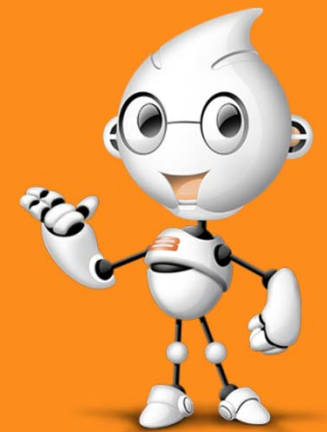
名称 一般社団法人 日本RPA協会



ご清聴ありがとうございました



RPA TECHNOLOGIES



ご清聴ありがとうございました